

『国土交通中部地方有識者懇談会』を開催

10～20年先の中部地方を見据え、社会資本分野における具体的な地域づくりの方針を示した「新まんなかビジョン」を平成21年8月に策定しました。

その後、今日まで約3年が経過し、人口減少や少子高齢化、経済の低迷などの社会経済情勢の変化に加え、東日本大震災をはじめ、台風・豪雨などの甚大な災害や、今後発生が予想される南海トラフ巨大地震など、更なる「巨大災害への対応」が必要と考えられています。

今般、「新まんなかビジョン」策定後の中部地方における社会資本整備の取り組み状況や中部を取り巻く情勢等を踏まえ、当地方の将来の姿について、有識者の方々から意見を伺うため、平成24年12月10日に有識者懇談会を開催しました。

【有識者委員からの意見】

- ・ものづくりで培われた中部の賢さを十分活かし、知恵を出したビジョンとすべき。
- ・「日本のまんなか」である中部の立場をよく考え、全国的な視野、長期的視野に立ってものをみるべき。
- ・観光も含めた人的交流が重要であり、多様な主体が参画する官民協力体制ができるコミュニティを重視した地域の特性、安全安心のミニマムを考えなくてはならない。
- ・リニア中央新幹線開通により、東京-名古屋間で5000万人の日帰り交流圏が出来る。リニア名古屋駅を中心とした交通アクセス、リニアを使った昇竜道の活用について考えていくことが必要。 等

頂いた御意見は、来春見直し予定の「新まんなかビジョン」に反映していきます。



『国土交通中部地方有識者懇談会』の開催状況(H24.12.10)



東海旅客鉄道(株)
須田 寛 座長

【主催者】

- ◆中部地方整備局
局長 梅山 和成
副局長 山根 尚之
副局長 渡辺 秀樹
- ◆中部運輸局
局長 甲斐 正彰
局次長 中桐 宏樹

◆国土交通中部地方有識者懇談会 委員

(50音順、敬称略、◎:座長)

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 奥野 信宏 | 中京大学 理事 総合政策学部教授 |
| 河上 敢二 | 熊野市 市長 |
| 小出 宣昭 | 中日新聞社 代表取締役社長 |
| 後藤 康雄 | 静岡商工会議所連合会 会長 |
| ◎ 須田 寛 | はごろもフーズ(株) 代表取締役会長 |
| 中村 幸昭 | 東海旅客鉄道(株) 相談役 |
| ◎ 林 良嗣 | (株)鳥羽水族館 名誉館長 |
| | 名古屋大学 環境学研究科交通・都市国際研究センター長・教授 |
| 日置 敏明 | 郡上市 市長 |
| 東 恵子 | 東海大学 海洋学部環境社会学科教授 |
| 水尾 衣里 | 名城大学 人間学部人間学科教授 |
| 水谷 研治 | 東京福祉大学 大学院教授 |
| | 中京大学 名誉教授 |
| 宮崎 直樹 | トヨタ自動車(株) |
| | 総務・人事本部本部長 常務役員 |
| 山本 貴之 | (株)日本政策投資銀行 東海支店長 |